

万葉園だより

第44号

平成27年4月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>

〔事業内容〕
特別養護老人ホーム 万葉園………定員50人
グループホーム たんぼぼ………定員9人



内部研修“ヨガ”



2月19日(木) 19時40分より、全職員を対象とした、内部研修を行いました。

今回の研修テーマは、「腰痛予防」ということで、ヨガ教室「ヨガ・ラ・サンテ」より講師の五十嵐紘子さんをお招きし、1時間30分のヨガの指導をしていただきました。まずは、呼吸を整えることから始まり、骨盤調整・肩こり解消・腰痛予防・筋力アップなどに効果があるプログラム・ストレッチで、じんわりとやさしく筋力をほぐしてバランスを整えていくことで、血流が良くなり、自然に体が温かくなるのを感じました。

普段から体を積極的に動かす人、なかなか動かす機会がない人、体の硬い人もそうでない人も、いい汗をかいてリフレッシュでき、快い研修となりました。



季節行事の中で行われた、新年会とひな祭りを紹介します。

新年会

1 月 18 日(日)、万葉園新年会を開催しました。

今回の催し物は、紅梅民舞会様による踊り披露と餅つきです。紅梅民舞会様には、綺麗な着物での優雅な舞や、どじょうすくいのような楽しい踊りを披露して頂き、ご利用者やご家族の方々も見入っていました。

続いて、餅つきとなると、ご利用者が我先にと張り切り、力強く餅を搗く勇ましい姿を見ることができました。また、ご家族の方々にも餅つきや、餅を丸める作業をお手伝い頂き、一体感のある新年を迎えることができました。



かしま保育園児来園

3 月 11 日(水)、かしま保育園の 4 歳児が多数来園され、楽器演奏や体操、歌の披露とゲームで交流しました。ご利用者の皆さんは、孫やひ孫を見るようなとても優しい目をされ、近くに来た園児達の頭を撫でたりしながら「お名前は？」「何才？」等と声を掛けられていました。初めは戸惑っていた子も「勝った」「負けた」と一喜一憂しながらご利用者と一緒にジャンケンを楽しまれていました。

お互いにプレゼントを交換され、園児達が帰る際には、最後まで手を振ってお見送りしました。こうした世代間での交流は双方にとってとても良い刺激になったと思います。将来、介護福祉士となって万葉園で働く園児もいるかもしれませんね。



グループホーム たんぽぽです



桜の便りが次々に聞かれるようになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、しばらく前のことになりましたが、1月12日(月)にたんぽぽでは恒例の行事となりました。正月の飾り付けと食事会を行いました。当日はグループホーム石神と合同で開催し、ご家族やボランティアの皆様を含め、総勢41名という大規模な開催となりました。ボランティアの皆様からご利用者に団子丸めや飾り付けの声かけや手ほどきをしていただき、全員が参加することができました。また、今年は例年よりも大きなミズキの木を準備していただき、仕上がりも豪華なものとなりました。飾り付けが済んだ後は万葉園へ移動し、これもまた全員での食事会です。ご家族やボランティアの皆様と楽しい話題で盛り上がり、普段とは違う雰囲気にも進んだようです。



豊作を祈願する等の意味合いで行われてきた小正月の行事ですが、たんぽぽでも実りある1年になるように職員一同努力していきます。今年度もよろしくお祈りいたします。



事故検討委員会

『自立支援』のもと、ご利用者の生活の向上を目指して介護に携わる中で、

- ◆ 食事が自分で1口でも食べられるようになった。
- ◆ 服を自分で着脱できるようになった。
- ◆ 少しでも歩けるようになった。

といったご利用者自身でできる事の喜びやうれしさを感じる反面、内出血・転倒・表皮剥離などが起きてしまう事があります。

事故検討委員会では、施設長・副施設長・介護職員・看護職員・生活相談員・栄養士・たんぽぽ管理者・事務員の参加で多方面から『どのような事故が発生したのか?その原因、今後の対応策』を話し合い再発防止に努めています。

話し合った内容は、その後のエリア会議で介護職員を中心に細部まで再度検討し、同じ事故が起きないように、共通認識を持ってご利用者に、安全な生活を送っていただけるようにつなげていきます。



万葉園増床工事進捗状況Ⅳ

平成 27 年 3 月末竣工予定で整備を進めてきた増床工事ですが、工事工期の延長により、平成 27 年 8 月末竣工となりました。3 月末には躯体コンクリート打設が終了し、建物内部の電気配線、空調・給排水設備配管敷設、器具・建具取付け作業が急ピッチで進んでいます。躯体が姿を現すと建物のイメージが湧いてきますが、狭い敷地内であることも重なり、かなり大きな建物に感じられます。

万葉園一帯は、鹿島区の福祉ゾーンとして、保健センター、デイサービスセンター、交流センターなど大きな建物が密集することになりました。4 月からは、交流センター横の敷地において、体育館建設工事本格的に開始されます。今しばらくの間、近隣の皆様には工事によるご迷惑をおかけすることとなりますが、何卒ご理解、ご協力を頂きますようお願いいたします。



介護の仕事をはじめて



●介護職員 玉腰 広昭

①介護職に就いたきっかけ

昨年の4月に家族5人(妻・長男・二男・母)で新地町に引っ越し、特別養護老人ホーム「万葉園」で介護職員として働き始めました。介護については、実母の介護の必要性を痛感し、介護などに関する知識はこれから必要になるだろうという思いも

ありました。

しかし、年齢的なことや介護について「いろはのい」も知らない状態でしたので、介護職員初任者研修を受講する機会を得、無事に3か月間の訓練を修了しました。

②働いてみた感想

実際に働いてみて感じることは、机上でしか学んでいない「自立」支援と「尊重」の難しさです。これは、前職で取り組んでいた青少年育成という分野でも同じことが言えましたが、その行為(援助・協力)が本当にその人にとって良いことなのか、その一瞬は解決できて、長い目で見たらそれはOKなのか、自己満足やお節介、自己中心になっていないかなどの自問自答の繰り返しです。介護に関する知識や技術がまだまだ未熟な私ですが、ご利用者が笑顔で「ありがとう」と言ってくだされたり、にっこりした表情をされたりする度に、日頃の疲れや思い悩む心が晴れやかな気持ちになり、やりがいを感じてきます。

③年齢を重ねたからこそ見える事

少なくとも50年以上の人生を歩んできた経験値がありますので、その経験を基準としているいろいろな面から物ごとを見ることができるといえるでしょうか。ですから、それがあつた故に、人に対して穏やかに、物ごとに粘り強く対応することができるといえるでしょう。

最後に、これまで日本を支えてきた高齢世代の方々に対して、尊厳ある暮らしを保ちながら、自立支援をしていくことは、後の世代の役割でもあり責務でもあると感じています。また、超高齢社会という今まで人類が経験したことのない時代に欠かせない、非常に大切な仕事をする介護職。その介護の現場に身を置き、初任者研修で修得した基本的な知識と技術を礎に、より多くの知識と経験を積み上げ、身に付けながら、高齢者の方々が高い満足を得ていただけるサービスが提供できるように、そして、高齢者の方々のみならず、周りの方々の笑顔が絶えない生き活きた社会に近づけて行くことができたらと思っています。



●介護職員 佐藤恵美子

①介護職に就いたきっかけ

人と接することが好きでこれまで接客や営業の仕事に就いてきましたが、その中で高齢者と接する

機会も多く、接する事により私自身いたわりの気持ち生まれ心が穏やかになっていった事と、以前、家族が介護状態にあったこともあり介護の仕事には興味を持っていました。私の年齢で再就職をするのはとても勇気のいる事でしたが「介護の仕事に就きたかった…」で終わらせたくなく「今からでも遅くない！」と前向きな気持ちで、まずは、基礎知識と技術を学ぶため、介護職員初任者研修を受講した事がきっかけです。

②働いてみた感想

利用者さん一人一人の状態をしっかり把握し、状況に応じた対応をする難しさはありますが、感謝の言葉を頂いたり、笑顔が見られた時には心が穏やかになると同時に笑顔と元気が出てきます。また、施設の雰囲気も良く先輩職員からの温かい励ましの言葉により毎日楽しく笑顔で業務に従事することができています。

万葉園で介護の仕事ができて本当に良かったと思っています。

③年齢を重ねたからこそ見える事

これまで様々な経験をしてきましたが、善くも悪くもその全てが時を経ると「学び」になる事と、「笑顔で接することの大切さ」です。


笑顔は緊張を和らげ自分も相手も幸せな気分にしてくれ気持ちも前向きになります。笑顔をもって接すれば相手も必ず返してくれる。

介護の技術向上はもちろんのこと感謝の気持ちと「笑顔」を絶やさず、身体も心も健康で仕事に励んでいきたいと思っています。

ボランティア紹介

平成26年12月18日～
平成27年3月19日まで

- クリスマスカード贈呈
- 特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部様
- 新年会
- 紅梅民舞会様
- ひな祭り
- かしま保育園様
- 随時
- 万葉園ボランティア様 (洗濯たたみ、クラブ活動、演奏など)



寄付

- 篠山 正信様 平成26年12月14日
- 早川 秀明様 平成27年3月19日まで
- 堀内 信好様 平成26年12月14日
- ヘアーサロン・小川様 みかん CDプレーヤー
- 小嶋 清様 みかん、りんご
- 若島 高様 お茶、タオル
- 鈴木 許子様 みかん
- 堀内 正一様 みかん
- 辻 典子様 みかん
- 蒔田 寿子様 インスタントコーヒー
- 早川 秀明様 おむつ
- 西町電化センター様 お茶

